

⑯日本国特許庁

公開実用新案公報

⑮Int.Cl²F 16 B 12/00
A 47 B 47/00
E 04 B 1/40

⑯日本分類

126 P 0
126 E 207.1
86(4) B 1
126 E 111
126 A 02
126 B 03
53 E 3

府内整理番号

6867-22
6612-22
2101-22
6612-22
6867-22
7264-26

⑪実開昭50-118154

⑫公開 昭50(1975) 9.26

審査請求 有

⑬角パイプの連結装置

⑭実願 昭49-28194

⑮出願 昭49(1974)3月11日

⑯考案者 山内茂

名古屋市中川区西古渡町2の19

⑰出願人 朝日工業株式会社

同所

⑲代理人 弁理士 伊藤毅

⑳実用新案登録請求の範囲

平行な二本の嵌合片を適宜間隙を置いて連結部材より突設し、角パイプの端部角孔中に前記二本の嵌合片をその一方の嵌合片に開設された螺子孔にボルトを螺合してそのボルトの先端で他方の嵌

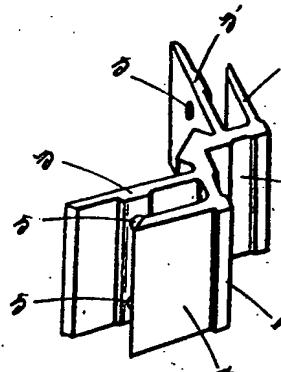
合片を外方に押出せしめることにより前記二方の嵌合片の間隙を拡開せしめ、角パイプの相対する内面に前記嵌合片を密着させて固定することを特徴とする角パイプの連結構造。

図面の簡単な説明

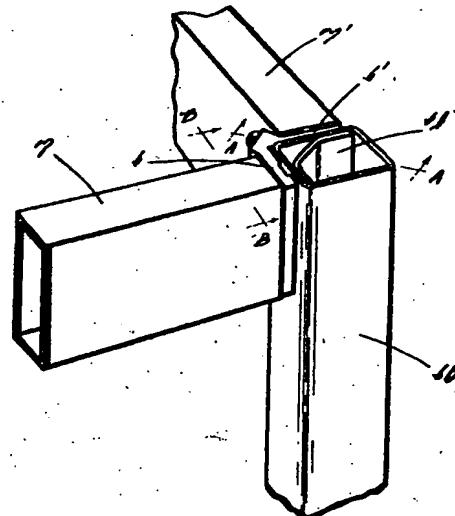
図面は本考案の実施例図であつて、第1図は連結部材の斜視図、第2図は角パイプを直角に連結した状態を示す図、第3図は第2図のA-A線断面図、第4図は第2図のB-B線断面図、第5図及び第6図はこの連結構造によつて組立てられた机及び椅子の斜視図、第7図は第1図の連結部材の変形例を示した斜視図である。

3, 4……嵌合片、5……螺子孔、7……角パイプ、9……ボルト。

第1図

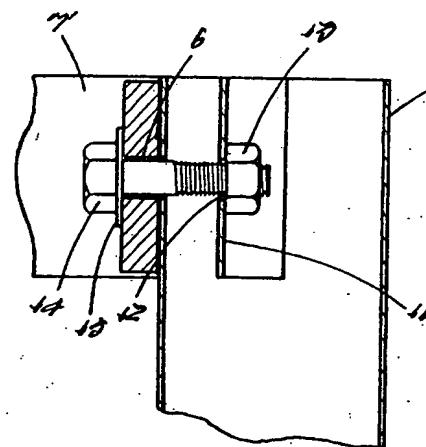


第2図

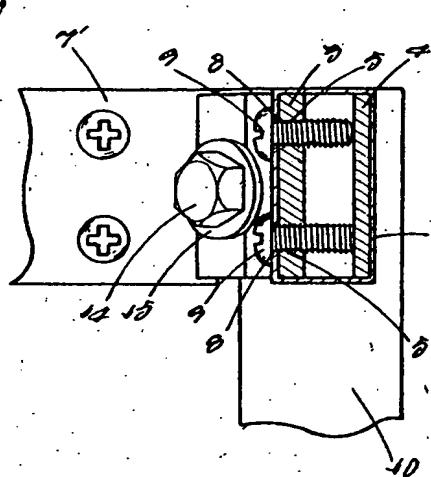


BEST AVAILABLE COPY

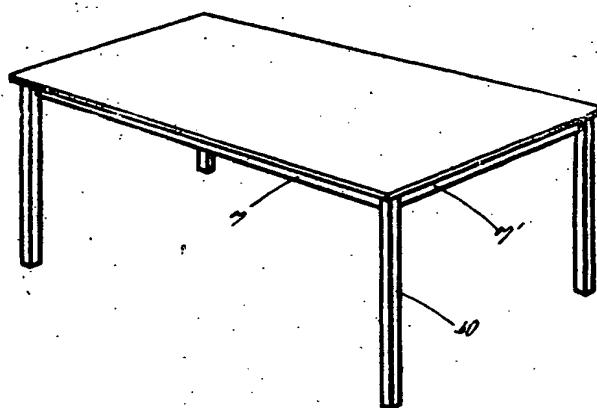
第3図



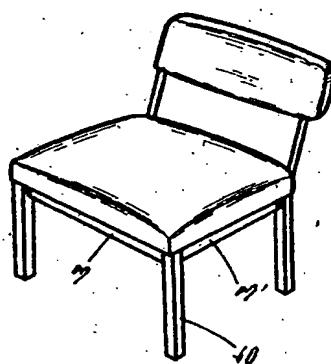
第4図



第5図



第6図



第7図

